

2017年4月24日

各 位

新機軸プライズマシン

『TRYPOD(トライポッド)』展開決定のお知らせ



株式会社マーベラス（代表取締役会長 兼 社長 CEO：中山 晴喜／所在地：東京都品川区）は、新機軸のプライズマシン『TRYPOD™』を開発中であり、2017年中に全国のアミューズメント施設（ゲームセンター）で展開することを決定いたしましたのでお知らせいたします。



『TRYPOD』は、これまでのプライズゲーム*の中心的存在であるクレーンゲーム機とは異なった全く新しいコンセプトと機構を持ったプライズマシンです。筐体に空いた大きな円形の穴の淵より複数のアームが円の中心に向かって突出しており、プレイヤーは円の周辺で回転する光を狙ったアーム位置で止めて、アームを抜いてプライズを獲得するという明確で単純なプライズゲームです。「どのアームを抜いていくのか」がゲームのポイントとなっており、アームの本数やアームの形状で自由にプライズ獲得の難易度も調整することが可能となっています。

逆に、プレイヤー側から見れば、クレーンゲームのようにアームのちょっとした動作や偶然性に左右されることなく、「回転する光を、狙ったアーム位置で止められるか否か」という結果が明快で、年齢や性別、言語に捉われることなく、分かりやすく納得性の高いゲーム性となっています。

アミューズメント施設市場は、2016年度4,338億円となっており（機器販売を含めた全体市場は5,799億円）、その44%に当たる1,895億円がプライズゲーム市場であり、その市場の90%以上がクレーンゲーム機となっています。この市場環境は過去20年間変わっていない状況にあり、マーベラスはこの市場に新たなマシンを投入することで、市場の活性化と大きなビジネスチャンスがあると判断して新機軸のプライズマシン『TRYPOD』の開発に着手いたしました。

また、この数年、プライズマシンに投入されるプライズ（景品）も大型化しており、この傾向にも充分に対応できる機構・筐体となっています。

既に、3月より試作機で複数のアミューズメント施設にてロケテストも行っており、インカム（ゲーム機の収入）は高い水準の結果を示しており、オペレーター（施設運営事業者）様からも非常に高い評価をいただいております。

現在、開発中の筐体は最終段階となっており、ロケテストの結果を勘案しながらマシンの微調整を行い、2017年中に全国のアミューズメント施設・ゲーム施設で展開していく予定であります。また、このまったく新しい機能とアイデアを併せ持つプライズマシン『TRYPOD』の開発におきまして、複数の特許を出願中であります。

* 「**プライズゲーム** (プライズマシン)」:

ぬいぐるみやお菓子などプライズ (景品) を獲得することを目的としたアーケード (業務用) ゲーム機の一つ。前後左右に動くアームを操作して景品を掴み獲得するクレーンゲームや、マシンの中の回転するテーブルから景品をバケットですくって落としてプレートの動きによって獲得するプッシャーゲーム等の種類があります。現在、日本国内のプライズゲーム機は、90%以上がクレーンゲーム機で占められています。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社マーベラス 管理統括本部 経営企画部 TEL:03-5769-7447 E-mail:ir@marv.jp

以 上